



研究キーワード

社会学, 環境指標, 動物倫理, ヴィーガニズム

高井 亨

准教授

TAKAI, Toru

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

■ **主な担当科目** 統計学入門, ミクロ経済学, データ解析, 環境評価特論, 経営統計特論

■ **研究者略歴**

2002 (平成14) 年 3月	筑波大学第三学群社会学類都市計画主専攻卒業
2004 (平成16) 年 3月	京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー社会・環境科学専攻修士課程修了
2008 (平成20) 年 3月	京都大学大学院経済学研究科経済システム分析専攻博士後期課程修了
2008 (平成20) 年 4月	独立行政法人産業技術総合研究所安全科学研究部門産総研特別研究員
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学地域イノベーション研究センター講師
2014 (平成26) 年 4月	鳥取環境大学地域イノベーション研究センター准教授
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部准教授
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科経営学専攻准教授

■ **取得学位** 京都大学博士 (経済学)

■ **専門分野** 社会学

■ **現在の研究テーマ**
・社会学の人文的基礎
・統合型環境指標の開発
・持続可能な発展における動物への配慮
・実行可能な動物倫理の社会実装

■ **所属学会** 進化経済学会, 経済理論学会, 環境科学会, ヒトと動物の関係学会

■ **研究等活動**

【著書】

・「SDGsを考える一歴史・環境・経営の視点からみた持続可能な社会」(共編著) (「まえがき」「0章：風変わりな序章-SDGsの下に埋もれるものたちからSDGsをみつめる」「3章：世界はSDGsの意味で持続可能か」), ナカニシヤ出版, 2020年

【論文】(特に明示がないものはいずれも単著)

- ・「我々はまだ〈自由〉ではない:ささやかなSDGs入門・応用」『兵庫教育2023・4月号』, 2023年
- ・「自由と環境のつながりからSDGsを考える:我々が変革すべきは何か」『地域づくり2021・12月号』, 2021年
- ・「SDGsの到達度を測るー正射影ベクトルを用いた統合指標作成の試み」『経済論叢』194(1), 2020年
- ・「デカップリング指標の基礎:概念・理論・測定」『公立鳥取環境大学経営学部ディスカッションペーパー』2018-4, 2019年
- ・「デカップリング指標は何を測定しているのか」『環境情報科学学術研究論文集』29, 2015年
- ・「鳥取環境大学が地域におよぼす経済効果の推計」『鳥取環境大学紀要』13, 2015年
- ・「ビプリオバトルによる域学連携の試み」『鳥取環境大学紀要』12, 2014年
- ・「地域コミュニティ支援事業の費用便益分析:鳥取市を例に」『鳥取環境大学紀要』11, 2013年
- ・「シフト・シェア分析を用いた二酸化炭素排出構造の要因分析」『環境情報科学学術研究論文集』26, 2012年
- ・「ヘドニック・アプローチによる地域コミュニティの価値の貨幣評価:鳥取市を例に-」『TORCレポート』35, 2012年
- ・「住民選好に基づいた地域コミュニティ支援政策の評価ー鳥取市によるまちづくり協議会への支援事業を対象として-」『TORCレポート』35, 2012年
- ・「経済成長と二酸化炭素排出量削減は両立するか-デカップリング概念を用いた国際比較-」『経済論叢』184(2), 2010年
- ・「デカップリング概念と要因分解の統合による持続可能性評価」『環境情報科学論文集』24, 2010年
- ・「情報提供が人々の便益認知およびリスク認知に与える影響:ナノテクノロジー応用製品のケース」(共著・筆頭)『日本リスク研究学会誌』20-3, 2010年
- ・「ナノテクノロジー製品の受容に感情, 信頼および知識の及ぼす影響」(共著・筆頭)『日本リスク研究学会誌』19-4, 2009年
- ・「自治体における環境と経済とのデカップリング状態の評価手法について」(共著・筆頭)『環境情報科学論文集』23, 2009年
- ・「Comparative analysis on eco-efficiency of the local government」(共著・筆頭) Proceedings of The 8th International conference on EcoBalance, 2008年
- ・「家庭内の利他行動を考慮したヘドニック・アプローチ:理論と実証」『進化経済論集』11, 2007年
- ・「ヘドニック・アプローチによる原子力事故の影響評価」『日本リスク研究学会講演論文集』18, 2005年

【報告書】

・「住民選好にもとづく地域交通体系への政策提言」『地域イノベーション研究』3, 2016年
ほか

■ **社会貢献活動**

- ・J A鳥取県中央会年次総会での講演 (2019年6月)
- ・鳥取県教育委員会指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会 委員長 (2018年度)
- ・鳥取市消費者市民まつりシンポジウム パネリスト (2017年3月)
- ・鳥取県立鳥取西高等学校「思索と表現 (文部科学省SGH事業)」講師 (2016年度) ほか